北東税政連だより

No.160

税理士の権益の維持とその拡大のために税政連があります

令和元年度 定期大会を開催

福島県税理士政治連盟

福島県税理士政治連盟の令和元年度定期大会が7月17日、福島市の「ザ・セレクトン福島」において開催された。

来賓として、池田孝司東北税理士政治連盟副会長、紺野晴郎東北税理士会福島県支部連合会会長、根本匠後援会の熊田耕治会長、玄葉光一郎後援会の金澤博信会長、菅家一郎後援会の小林隆晴会長、亀岡よしたみ後援会の佐藤吉弘会長、若松かねしげ後援会の宗像住孝会長、吉野正芳後援会の小松修会長が出席した。

司会の佐藤達夫副会長より大会出席者報告があり、益子秀一副会長の開会の辞、物故会員に対する黙祷の後、鍛冶輝雄会長のあいさつがあった。田中益成副会長の来賓紹介があり、続いて上杉雅明議長の議事進行により、第1号議案から第5号議案まで原案通り満場一致で可決された。今回は任期満了に伴う役員改選があり、新しく大橋健二会員が会長に選任された。

来賓を代表して、池田東北税理士政治連盟副会長と紺野福島県支部連合会会長に祝辞をいただき、祝電披露、山崎政男副会長の閉会の辞をもって、定期大会は無事終了した。

令和元年度 定期大会を開催

青森県税理士政治連盟

青森県税理士政治連盟の令和元年度定期大会が7月18日、青森市の「ラ・プラス青い森」において、福田治東北税理士政治連盟副会長、嶋潮青森県支部連合会会長、江渡聡徳衆議院議員（津島淳・大島理森・木村次郎衆議院議員は、いづれも秘書が代理出席）を来賓に迎え、米田孝嗣副会長の開会の辞により開催された。

長谷川有美副幹事長の司会により物故会員に対する黙祷、来賓紹介、新入会員紹介と進行し、次に西村晴夫会長から、政治連盟としての軽減税率への対応方針、会費の納入などについてのあいさつがあった。

議事に入り、提案した議案について審議し、原案どおり満場一致で可決承認され、役員改選では西村会長が再任された。

議事終了後、福田東北税政連副会長、江渡衆議院議員から祝辞をいただき、最後に、荒谷徳安副会長が閉会を宣し定期大会は無事終了した。

第46回定期大会を開催

山形県税理士政治連盟

山形県税理士政治連盟の第46回定期大会が、7月19日、鶴岡市「たちばなや」において開催された。

大津史彦副幹事長の司会で進行し、川合賢助副会長の開会の辞に続き、池田孝司会長から、「最重要の要望事項であった消費税における単一税率及び請求書保存方式維持について、税制改正には取り上げられなかったことは非常に残念なことであったが、消費税改正については中小企業にとって過重な負担とならないよう、今後も引き続き強力な運動を継続していく必要がある。」とあいさつがあった。

また、今大会で会長を退任するにあたり、これまでの会務に対する協力に対し感謝のことばを述べられた。そして、新執行部に対するなお一層の支援の要請があった。

続いて、議長に菅原常彦会員、副議長に本間厚会員を選出し、第1号議案から第6号議案が審議され、全議案が満場一致で可決承認された。

特に、第5号議案の役員改選においては前県連会長の江部寛会員が新たに会長に選任され池田会長からバトンを引き継いだ。

原田洋会員が大会決議文を読み上げ、今後1年間の運動方針を全員で確認した。

そして、東北税理士政治連盟穀田有一副会長、東北税理士会木口隆会長、新任の山形県支部連合会高橋龍二会長が祝辞を述べられた。

最後に、佐藤登美子副会長が閉会を宣し定期大会は無事終了した。

第46回定期大会を開催

宮城県税理士政治連盟

宮城県税理士政治連盟の第46回定期大会が7月23日、仙台市の「パレスへいあん」において開催された。

はじめに、福田治会長から、会員の支援に対する感謝の言葉があり、「税政連は、納税者及び税理士の要望を吸い上げ、税制改正に持っていくのが使命であり、その実現のために国会議員に陳情を行うのが主な活動になっている。

7月の第25回参議院議員通常選挙では、宮城県税政連で推薦した候補が落選したが、後援会をはじめ皆様のご支援に感謝申し上げる。

昨年に引き続き、本年10月に東北税理士会宮城県支部連合会主催の研修会で、主税局担当者を講師に迎えての勉強会を企画しており、今後も続けていきたい。」旨のあいさつがあった。

続いて議事に入り、第1号議案から第5号議案が審議され、満場一致で可決承認された。

最後に来賓を代表して、木口隆東北税理士会会長と青木正東北税理士政治連盟会長に祝辞をいただき定期大会は終了した。